

セイヨウナシハモグリダニ（仮称）の発生について

1. 病虫害名：セイヨウナシハモグリダニ（仮称） *Eriophyes* sp.2

2. 発生作物：西洋なし

3. 発生の経過

平成29年6月、県南部の果樹園において、葉や新梢に火ぶくれ症状、幼果にサビ症状を発生している西洋なし樹（品種：スタークリームソン、マックス・レッド・バートレット）数本が発見された（図-1～3）。同樹から検体を採取し、法政大学植物医科学センターに同定を依頼したところ、葉の火ぶくれの内部にフシダニ科のダニが確認され、セイヨウナシハモグリダニ（仮称）と同定された（図-4）。国内における本種の発生は、平成25年に北海道で確認されているが、秋田県における発生は初めてである。日本なしにおいても、神奈川県、長野県、栃木県で葉に火ぶくれ症状を引き起こすニホンナシハモグリダニ（仮称；*Eriophyes* sp.1）の発生が確認されているが、本種とは別種である。

4. 形態・生態と被害の特徴

（1）白色、あるいは淡褐色のうじ虫型である。

（2）生態については不明である。本種は葉の内部に潜り込み、火ぶくれ症状を引き起こす。また、幼果への寄生により、肥大に伴ってサビ症状を引き起こすと考えられる。

5. 宿主範囲

西洋なし

6. 防除対策

（1）本種の防除法は確立されていないため、火ぶくれ症状のある葉や新梢、幼果は摘み取って埋却するなどして処分する。

（2）本種の被害拡大を防ぐため、発生園地での穂木の採取は行わない。

7. 資料



図-1 葉の症状



図-2 新梢の症状



図-3 幼果の症状



図-4 火ぶくれ症状内部の
セイヨウナシハモグリダニ

【 問合せ先 】

秋田県病害虫防除所	TEL	018-881-3660
秋田県果樹試験場	TEL	0182-25-4224
かづの果樹センター	TEL	0186-25-3231
天王分場班	TEL	018-878-2251
掲載HP	http://www.pref.akita.lg.jp/bojo/	